



3 サロン・オレンジ

守谷市

サロン開設年月日	平成22年6月4日
開催日及び開催頻度	週1回 金曜日 (10:00~15:00)
開催拠点	けやき台3丁目 林俊子自宅 (雅会会員宅1階を借用)
代表者氏名	井上 京子
1回の参加人数	平均10人
1回の運営スタッフ数	平均5人
参加費	100円(工芸等材料費 昼食費 は個人負担)

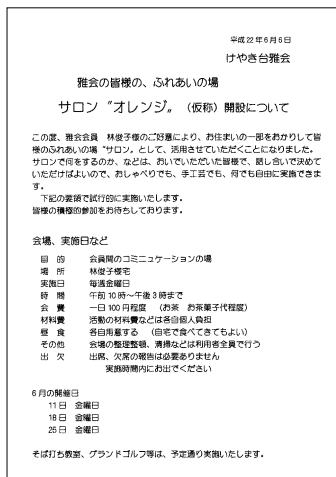


事業名

サロン・オレンジ立ち上げ事業

目的(趣旨)

- 雅会(既設)の事業として、多種の事業を行っていますが、これらの活動に何らかの事情で参加できない会員もいることから、この度会員自宅の一部を借用し、会員のふれあいの場としてサロンを開設しました。誰でも参加し良い環境の中で、お互いが支え合い、助け合うコミュニケーションづくりを目指しています。



対象者や具体的内容

- 会主催の各種会合に、事情があつて参加できない人などを対象に、自由に集まり、おしゃべり、手芸、囲碁など気軽にできる場所づくりとしています。

財源の確保

- 1回100円を徴収し財源としています。
- その他活動に必要な備品類は、雅会からの補助及び会員から提供いただいています。



生活課題への対応

- 一人暮らし、身体が不自由な方、高齢者などの参加支援。
- 振り込め詐欺、介護問題など、日常的課題について問題提起及びその対策（状況により行政機関等の派遣依頼）。

継続させるための工夫

- 何よりも元気な顔が確認でき、会話の中に繋がりを深め、仲間意識と相互連帯感。
- 行政機関等との連絡調整。
- 地域の実態に見合った新たな活動の展開も視野に入れ活動を行う。

サロンのPRポイント

- 仲間の多彩な技能を活かし、大工仕事・庭木・網戸張替など、会員のお困りごとサポーター活動を行っています。
- サロン活動を通じ、本体である雅会活動についても、会員の意見を聞きながら、決定していく場としています。

地域の社会資源の活用

- 会員の自宅を借用し、皆が歩いて行ける範囲。
- 仲間の小さなお困り事を、仲間の技能により支援していく。
- 公民館・児童館などとの連携。
(サロン活動により、習得した技能などを他の人たちに紹介していく)

他のサロンにはない特徴

- 地域の会員宅を開放したサロン活動であり、皆が歩いて集まれる場所にサロンを設置しました。
- 時間的制約及び公的機関の規制がなく自由な活動ができます。



委員からの一言コメント

守谷市の新興住宅地の中で以前は塾をされていて今は2階を住居としている町内の1人暮らしの方の1階全てを借りてのサロンですが、黒板、テーブル、その他そろっていて明るいサロンでした。

利用者の皆さんは丁度暮れで昔懐かしい縄を

利用して俵編みをしている方、竹を利用してやはり松飾を作っている方、皆さんと楽しく会話している方、上手に手芸している方など皆さん自由に楽しく過ごしていらっしゃいました。けやき台3丁目の町内会の活動の1つとしてのサロンで守谷市内の町内の活動の連携のお手本です。皆さん一同が「この町内は最高です」と話していらっしゃいました。(梁谷桂子 委員長)